

篠笛とピアノで奏でる水の調イン小城

Program

■佐藤和哉

①さくら色のワルツ

②蒼風 他

■大坪健人

①ショパン作曲 前奏曲 第15番『雨だれ』

②リスト作曲 「巡礼の年第3年」より『エステ荘の噴水』



佐藤 和哉 Kazuya Sato

1981年、佐賀県唐津市生まれ。音楽に没頭する学生時代を経て、大学時代に篠笛が自分の音楽を表現するのに最も適していると悟り、2012年の国宝・薬師寺東塔解体式典での献笛を機に、篠笛奏者の道へ。

作曲家としても活動し、自身作曲の「さくら色のワルツ」が、ゆずの「雨のち晴レルヤ」のモチーフ曲として採用され日本レコード大賞優秀作品賞を受賞。

このほか、映画「本能寺ホテル」や「花筐」（大林宣彦監督）、NHKドラマ「昭和元禄落語心中」などに音楽で参加。佐賀県唐津観光大使、嬉野ころろ大使も務める。2022年活動10周年を迎え、3月には篠笛の音色によって美しい情景を描き出すアルバム『○ en』（えん）をリリース。

同作が、2022年8月～12月JAL国際線 機内エンターテインメントシステム「MAGIC」の音楽コンテンツに採用される。笛の音で景色を彩る奏者であり、情景から曲を紡ぐ作曲家。

大坪 健人 Taketo Otsubo

佐賀県佐賀市出身。4歳でピアノを始め、14歳でポーランド国立クラクフ室内管弦楽団と共演。京都市立芸術大学音楽学部を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程にて野原みどり氏に師事。

卒業後、ドイツ国立カール・マリア・フォン・ウェーバー・ドレスデン音楽大学大学院にてヴィンフリート・アーペル氏のもと研鑽を積み、首席で卒業。

在学中にJungemeisterの企画により野外リサイタルを行うなど、多数のコンサートに出演。

第25回宝塚ベガ音楽コンクール第3位、第7回及び第9回神戸芸術センター記念ピアノコンクール招聘賞、第9回 かやぶき音楽堂デュオコンクールグランプリ受賞、2015年ピティナピアノコンペティション2台ピアノ部門全国大会優勝、佐賀銀行文化財団新人賞などその他受賞多数。2015年に九州交響楽団とリストの第1番、2019年にはアルモニア管弦楽団とベートーヴェンの第5番『皇帝』、2024年に佐賀交響楽団とチャイコフスキーの第一番を共演。



《 同時開催 》

小城の水辺の風景写真展

と き：8月17日(土)→8月22日(木)
ところ：ゆめぷらっと小城1Fギャラリー

小城の食文化紹介コーナー（小城の物産を展示販売）

と き：8月18日(日)（12：30～16：30）
ところ：ゆめぷらっと小城1F 小城空路

※当日、入場チケットを持参のご来場の方に小城の物産をプレゼント！

《 来場の際のお願い 》

当日は混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
JR小城駅より徒歩20分、タクシー5分、小城バスセンターより徒歩1分



※チケットご購入前にご確認ください。■諸事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。■場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。

お問い合わせ 小城市まちなか市民交流プラザ ゆめぷらっと小城（管理室）TEL: 0952-37-6601